



フルリモコンフロアー扇風機保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ) お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ) 本書のご提示のない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。

※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。
※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SKJ-SH400HR3		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前	様	
	ご住所 電話		
販売店	販売店名		
	ご住所 電話	印	

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】 〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台 2-23-2
TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp
電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)

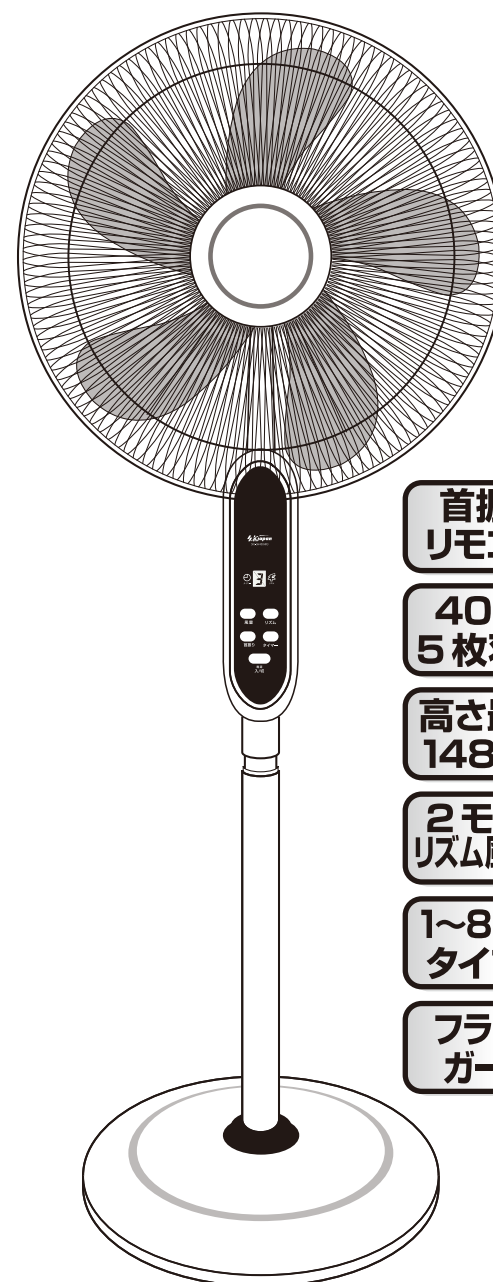
フルリモコンフロアー扇風機
取扱説明書



品番
SKJ-SH400HR3

保証書付(裏表紙)

このたびは、フロアー扇風機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときにお役立てください。



- 首振りリモコン
- 40cm 5枚羽根
- 高さ最大 148cm
- 2モード リズム風機能
- 1~8時間 タイマー
- フラットガード

上手に使うって 上手に節電

もくじ

まず、付属品の確認を…………… 1
安全上のご注意…………… 1~3
効果的な使いかた…………… 3
各部のなまえ…………… 4
組み立てかた…………… 5~6
使いかた…………… 7~8
お手入れと保管について…………… 9
修理サービスを依頼する前に…………… 10
修理サービスについて…………… 10
長期使用製品安全表示…………… 10
保証書…………… 裏表紙

製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

まず、付属品の確認を!

付属品

後ガード 1コ
羽根 1コ
前ガード 1コ
スタンドベース 1コ
リング 1コ
スタンドポール1本
高さ調節ネジ1コ
スタンド固定ネジ1コ
リモコンホルダー1コ
リモコン1コ
取扱説明書(本書1冊)
ポリ袋に収納

後ガード 縮つけナット1コ
スピナー1コ

それぞれモーター軸部に仮止めされています。

※動作確認用電池付き。ご使用の際は、電池を入れ替えてご使用ください。

付属品が割れたり、紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上のご注意

必ずお守りください。

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この扇風機は家庭用です。これ以外の使用は絶対しないでください。
この用途以外でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。

注意

取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記はその一例です)

記号は、『警告や注意を促す』内容のものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。

記号は、してはいけない『禁止』内容のものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。

記号は、必ず実行していただく『強制』内容のものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※本書をお読みになった後でも、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管願います。

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも改善しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
電源を入れても作動しない	●差し込みプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。
運転中異常音がする	●羽根やガードがゆるんでいませんか。 ●羽根とガードが接触していませんか。
停電後正常な運転ができない	●差し込みプラグを抜いて差し直してください。
焦げ臭いにおいがする	●部品が破損している可能性があります。運転を停止してください。

修理サービスについて

よくお読みください

(1)保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で『販売店・お買い上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

(2)修理を依頼される時

- 保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となる場合があります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3)補修用性能部品の保有期間

この扇風機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店で点検・修理をご依頼ください。
●お客様御自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。



(5)設計上の標準使用期間について

本機の、設計上の標準使用期間は6年です。
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
この年数は下表の標準的な使用条件の中で算出しています。

(6)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

扇風機の設計標準使用期間の標準的な使用条件(概要)

環境条件	電圧	100V	設定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	周波数	50Hz/60Hz		1日使用回数	5(回/日)
負荷条件	温度	30℃	1年間の使用日数	110(日/年)	
	湿度	相対湿度65%	スイッチ動作回数	550(回/年)	
	設置条件	標準設置	首振運転の割合	100%	
定格負荷					

●本機の設計上の標準使用期間は上記使用条件にもとづく。

種類	フルリモコンフロア扇風機			
	幅	約450mm	電源	100V AC/50Hz
奥行	約403mm	定格消費電力	43W	48W
高さ	約1,230~1,480mm	風量	約56m ³ /min	約55m ³ /min
質量	約7.4kg	最大風速	約165m/min	約160m/min
コードの長さ	約1.8m	回転数	約1,000rpm	約980rpm
安全装置	温度ヒューズ	首振角度	約86.5度	

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検	長年ご使用のフロア扇風機の点検を! こんな症状がでていませんか?
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れても、ファンが回らない。 ●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。 ●回転するときに異常な音や振動がする。 ●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。 ●電源コードが折れ曲がったり破損している。 ●電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定。
	<p>以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

お手入れと保管について

お手入れについて

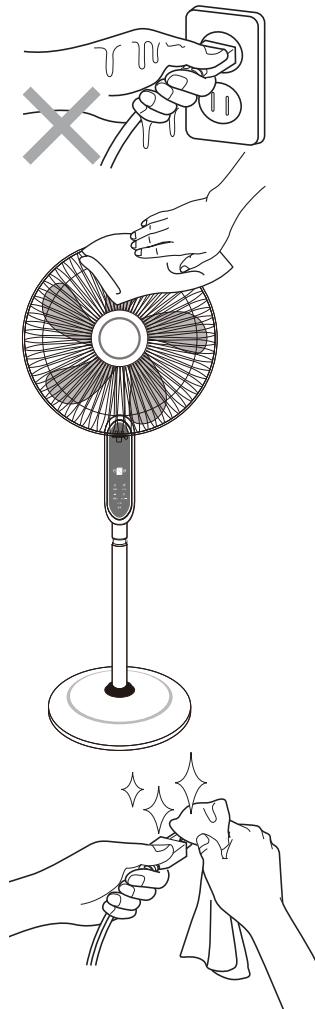


- お手入れの際は必ず差込みプラグを抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。不意に作動してケガや感電の原因になります。
- お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。感電やショート・故障のおそれがあります。
- 本体の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取りやすくなります。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、灯油、ベンゾール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあるため使用しないでください。
- 長い時間で使用になると、差込みプラグとコンセントの間にほこりや水分が付着し、発火(トラッキング現象)するおそれがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布で拭取ってからご使用ください。

長期間経過したものは、安全のため、販売店に点検を依頼してください。
(有料)(本機的设计上の標準使用期間は6年です。)

保管のしかた

- 収納される時は、組み立てかたと反対の手順で分解し、お買い求めになった時の包装箱に収めて湿気の少ない場所に保管して下さい。



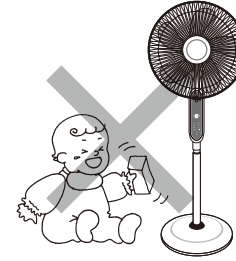
⚠ 注意

風を長時間、身体に当てない。

- 健康を害するおそれがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気のかたにはご注意ください。



禁止

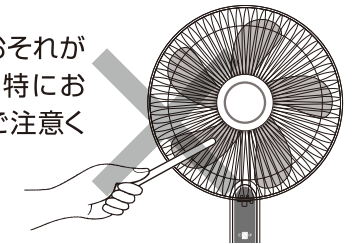


ガードの中や可動部へ指などを入れない。

- けがするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。



禁止

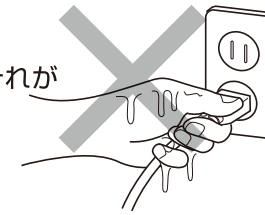


製品を濡らしたり、濡れた手で差込みプラグや操作パネルなどをさわらない。

- 感電のおそれがあります。



水場使用禁止



殺虫剤、整髪料、掃除用スプレーをかけたらない。

- 樹脂部や塗装部分に変質したり、破損・火災の原因となります。



禁止

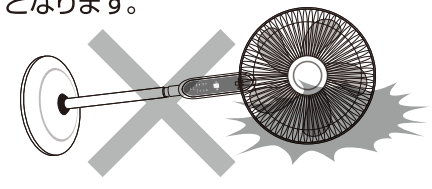


製品を倒さない。

- 羽根が割れたり、故障や事故の原因となります。



禁止

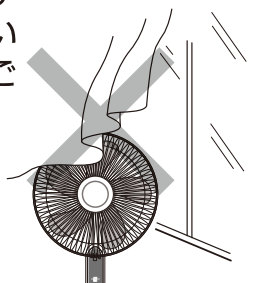


不安定な場所やカーテンなどがガードに吸い込まれないところでご使用ください。

- 故障や事故の原因となります。



禁止



差込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずにプラグを持って引き抜く。

- 感電やショートして発火のすることがあります



強制

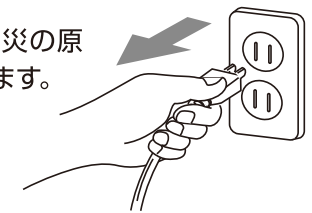


長時間ご使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。

- 感電や火災の原因となります。



プラグを抜く



組み立て前に本体を立てたり、差込みプラグを差し込んだりしない。

- 不安定なため転倒し、感電やけがをするおそれがあります。



禁止

異常な振動が発生したら、すぐに使用を中止してください。

- 羽根やガードがはずれ、けがをするおそれがあります。



禁止

⚠ 注意

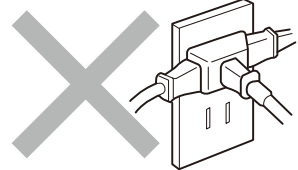
禁止 ●電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、加工したりしない。
●電源コードが破損する原因になります。傷んだまま使用すると感電や火災の原因になります。

禁止 ●高温、高湿、雨や水しぶきのかかるところ、ガスレンジなど炎の当たるところ、油のかかるところでは使用しないでください。
●火災、感電、故障の原因となります。

禁止 ●扇風機カバーをご使用の場合、ホコリなどがつまった状態ではご使用にならないでください。
●モーター部が加熱し、故障や事故の原因となります。

⚠ 警告

定格15A以上のコンセントを単独で使う。また、コードはたこ足配線や延長しない。
●火災の原因になります。

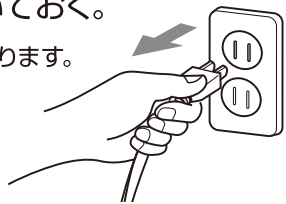


コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。また、電源コード・差し込みプラグが傷んだときは使用しない。
●感電やショート・発火の原因になります。

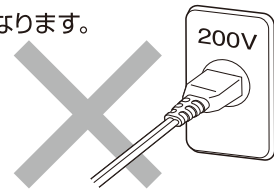


●感電やショート・発火の原因になります。

お手入れの際は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いておく。
●感電・ケガの原因になります。



交流100V以外では使用しない。
●火災・感電の原因になります。



効果的な使いかた

冷房や暖房をするときは扇風機も同時に使いましょう。
●冷房、暖房効果が増します。

風の強さと首振りを上手に使い分けましょう。
●首振りさせる方が涼感が増します。

タイマーはこまめに使いましょう。
●電気のムダ遣いやおやすみの時の冷え過ぎを防止します。

夜には窓際に置いて使いましょう。
●夜は気温が下がりますので、冷たい空気を取り入れましょう。

『タイマー』ボタン

- 運転中、本体またはリモコンの「タイマー」ボタンを押すとタイマーランプが点灯し自動停止時間を設定できます。ボタンを押すごとに1~8時間まで、1時間ごとに設定でき、設定時間点滅後風量表示になります。時間設定を変更する場合は設定時間点滅時にタイマーボタンを押し変更してください。風量表示になってからタイマーボタンを押しても変更できません。

【本体】



【リモコン】



『首振り』ボタン

- 運転中、本体またはリモコンの「首振り」ボタンを押すと首振りを始めます。もう一度、押すと首振りを停止します。

【本体】



【リモコン】



角度調節

- 運転が完全に止まっている状態で行ってください。両手でしっかりとガードネットを持ち、上下お好みの角度に調節してください。



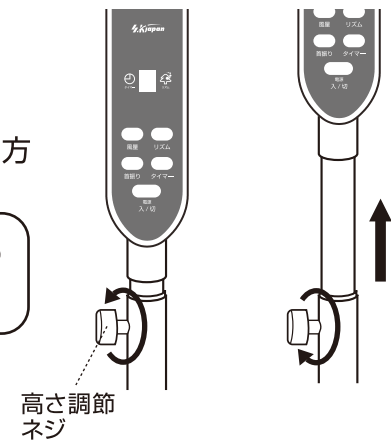
● 運転中に角度を変更すると、中の羽根がガード部分にあたる場合があり羽根が破損してけがをする原因になります。

高さ調節

- 高さ調節ネジを反時計方向に回します。
- お好みの高さに調節します。
- お好みの高さが決まりましたら高さ調節ネジを時計方向に回してしっかり固定します。



● 高くなった扇風機は移動時、不安定になりますので、本体をしっかり持ってから移動してください。

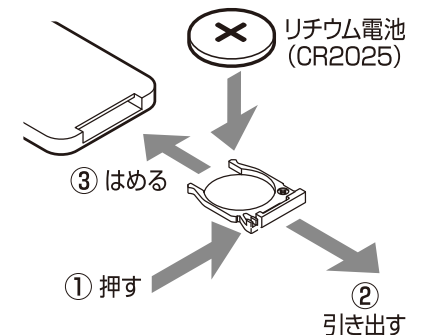


電池交換のしかた

- リモコンの動作が鈍くなったり動作距離が短くなったら、リモコン内の電池の交換時期です。市販の指定電池をお買い求めいただき、下記の手順で交換して下さい。(指定電池CR2025)
- リモコンから電池ホルダーを右図に従い、矢印方向に引き出す。電池ホルダーに、電池の+を上にして電池を入れ、電池ホルダーをリモコンに押し込みます。



- 指定以外の電池を使用しない。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きは正しく入れる。
- ショートさせない。
- 分解・加熱または、火や水の中に入れてない。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- ※ 電池の取り扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因になります。

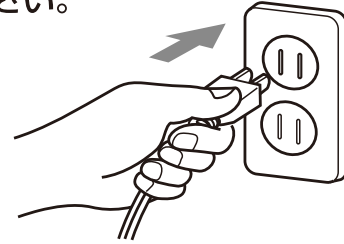


使いかた

準備

差込みプラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

- ※差込みプラグの刃にかぶせているプラスチックカバーを取りはずしてください。このプラスチックカバーは、保管時にプラグの刃を保護しますので、捨てないでください。
- ※差込みプラグは必ず本体を立てた状態で、コンセントに差し込んでください。



操作ボタンとリモコンの使いかた

運転させるとき

- 動いていない状態から本体の「電源入/切」ボタンを押すと表示パネルに1(弱風)が表示され羽根が回り出します。
- ※1 リモコンをご使用の場合は「電源入/切」ボタンを押してください。

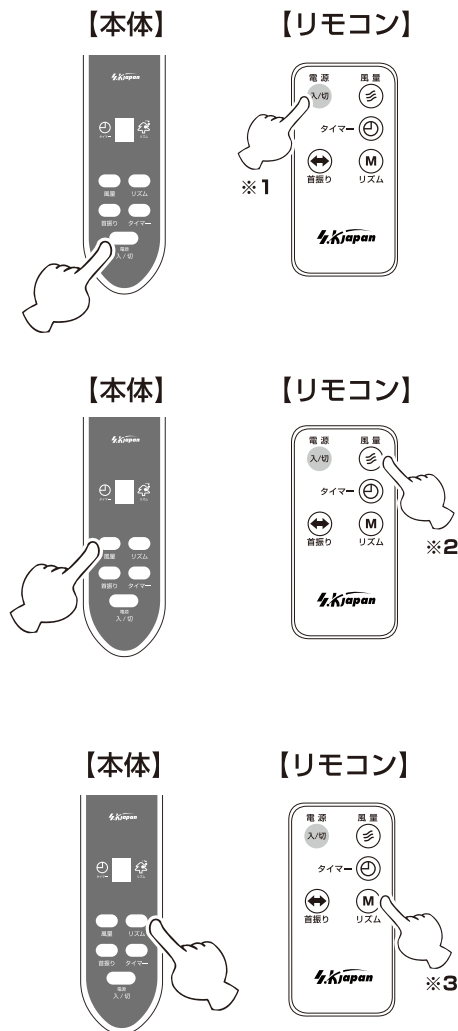
『風量』ボタン

- 運転中、本体の「風量」ボタンを押してください。1回押すごとに「(風量)1(弱)→2(中)→3(強)」の順番で変わります。お好みの風量に合わせてお使いください。
- ※2 リモコンをご使用の場合は「風量」ボタンを1回押すごとに「(風量)1(弱)→2(中)→3(強)」の順番で変わります。
- 「切」ボタンを押すとすべての運転を停止します。

『リズム風』ボタン

- 運転中、本体の「リズム」ボタンを押すとリズム風になります。パネルのリズムランプが点灯し、2種類のリズム風が選べます。

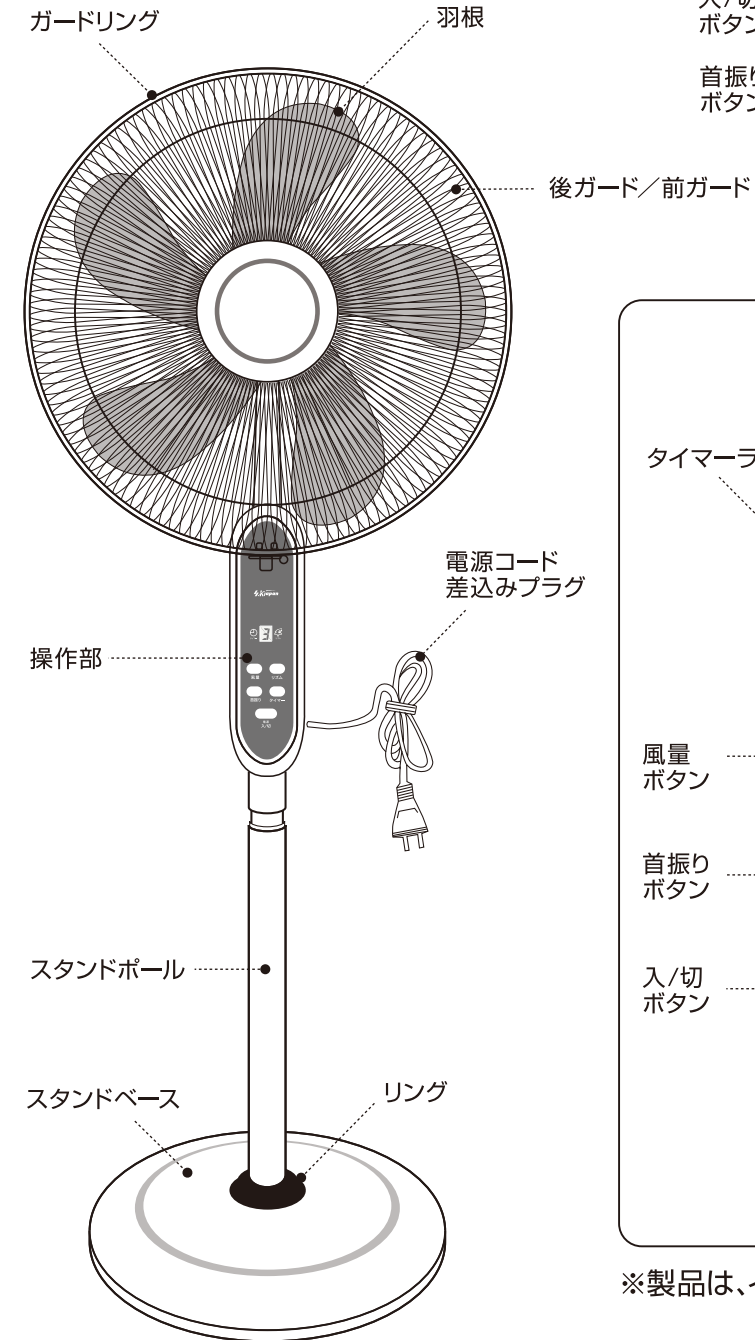
- リズム風 パターン3
(リズムボタンを1回押すと表示パネルに3が表示されます)
自然の風のように、強くなったり弱くなったり、風の流れが変化して、さわやかな風をお届けします。
- リズム風 パターン2
(リズムボタンをもう1回押すと表示パネルに2が表示されます)
自然の風のように、強くなったり弱くなったり止まったり、風の流れが変化して、さわやかな風をお届けします。
- 再度リズムボタンを押すと表示パネルに1が表示され連続風に戻ります。



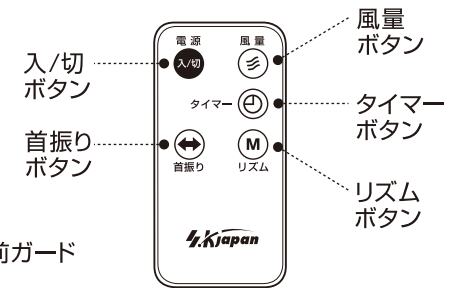
※3 リモコンをご使用の場合は「リズム」ボタンで切替ができます。

各部のなまえ

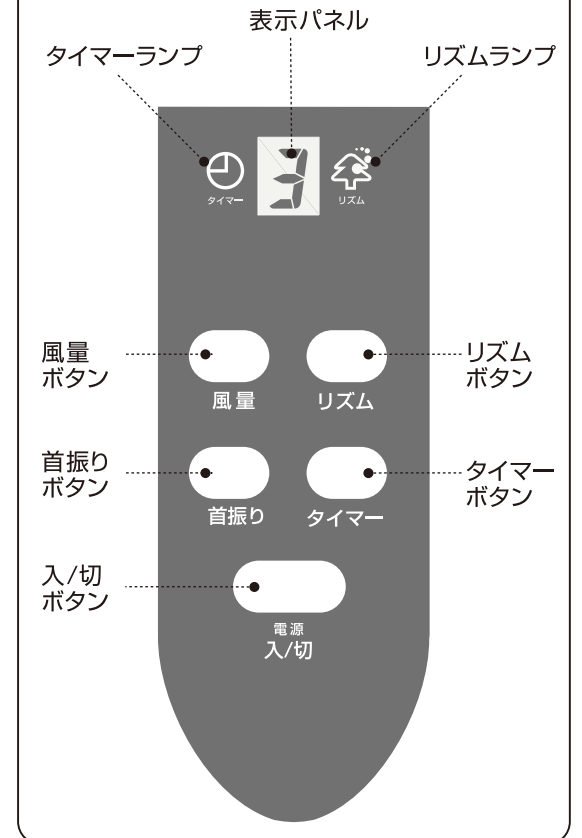
本体正面



リモコン



本体操作部



※製品は、イラストと少し異なることがあります。

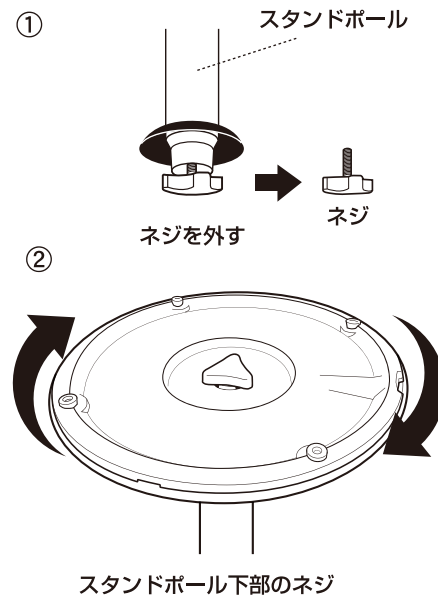
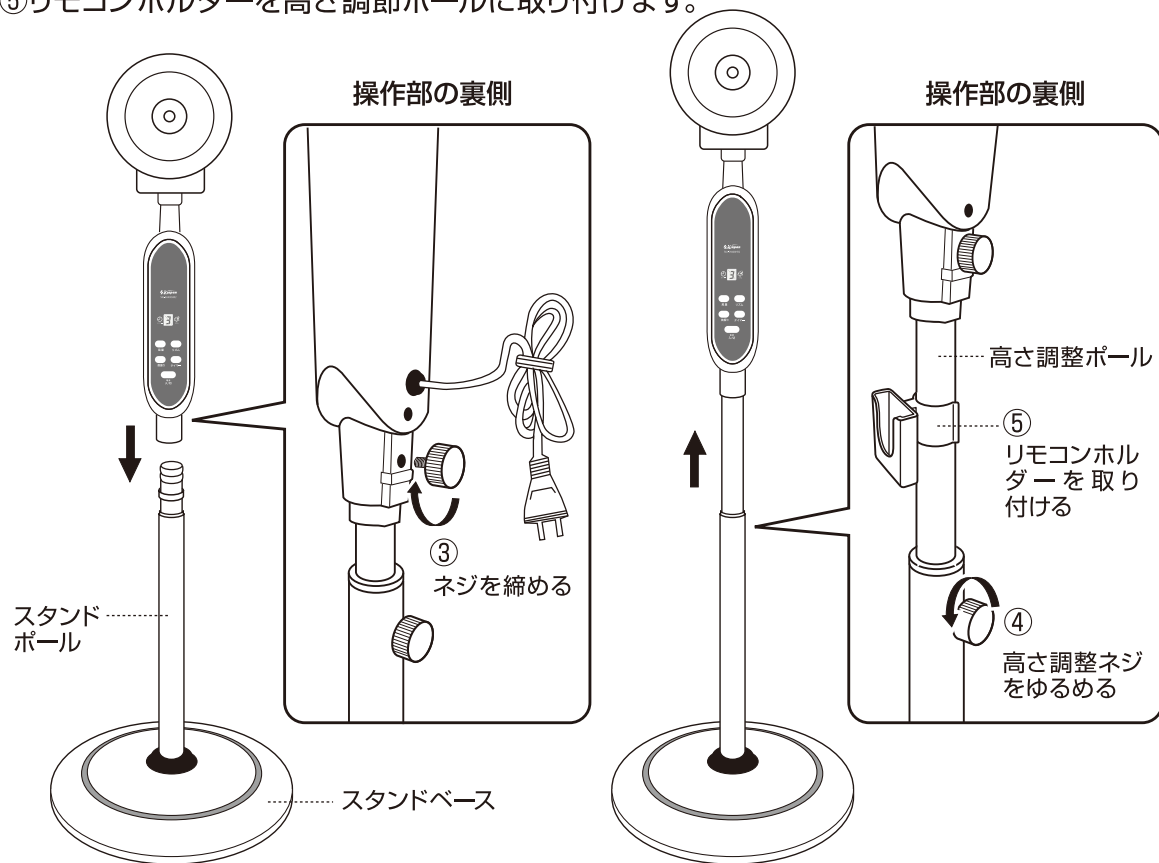
組み立てかた

ご使用前に必ず下記の要領で準備をしてください。
お買い上げ時点のままでご使用になれません。

準備 扇風機は分解して梱包してありますので、次の説明に従って正しく組み立ててください。
梱包部品は、この扇風機を収納するときに必要ですので梱包箱と共に保管してください。

スタンドの組み立てかた

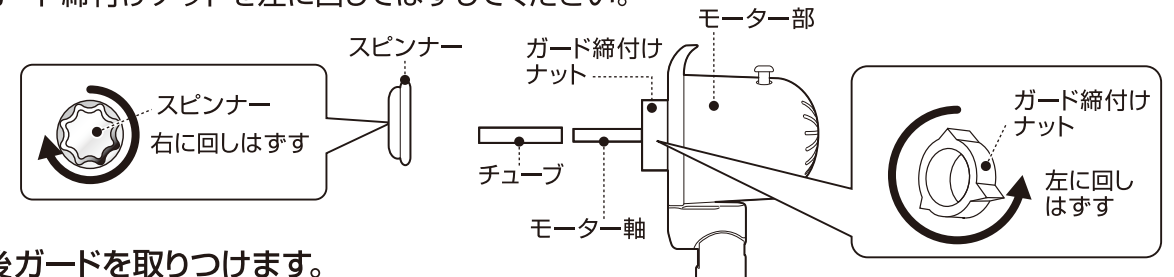
- ① スタンドポール下部のネジをはずしてください。
- ② 平らで安定した場所においたスタンドベースにリングを通したままスタンドポールを確実にはめ込み裏からネジを回して締めます。
※ネジを完全に締めないでください。スタンドポールとスタンドベースを手で持って、時計回りにスタンドベースを回してください。スタンドベースが動かなくなるまで回してください。
※取り外す際は、反時計回りにスタンドベースを回してください。
- ③ 操作部の裏側のネジをゆるめ高さ調節ポールに確実にはめ込み、ネジを時計回り方向に回してしっかりと締めつけ固定します。
- ④ 一度、高さ調節ネジをゆるめ、高さ調節ポールをお好みの高さに引き上げ、時計回り方向に回ししっかりと締めつけ固定します。
- ⑤ リモコンホルダーを高さ調節ポールに取り付けます。



本体の組み立てかた

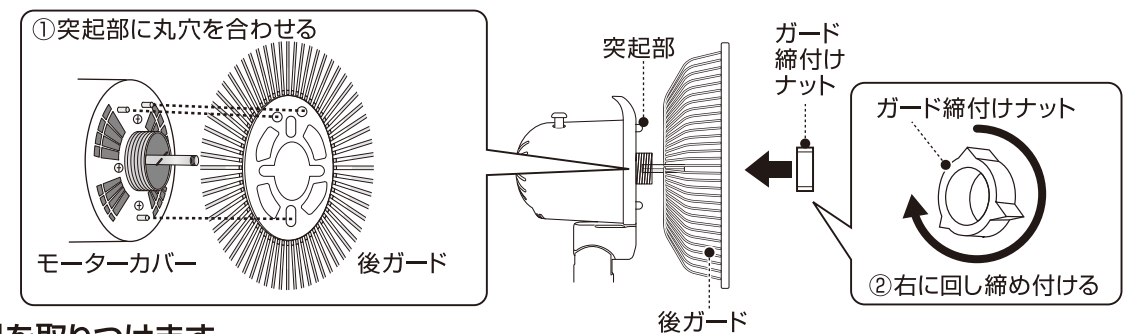
●後ガード・羽根・前ガードを取りつけます。

- ① スピナーを右に回してはずしてください。
- ② チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので捨てないでください。
- ③ ガード締付けナットを左に回してはずしてください。



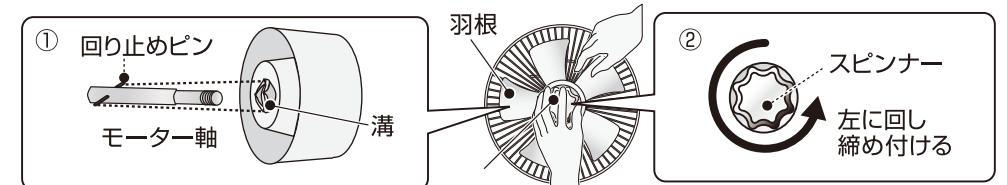
●後ガードを取りつけます。

- ① モーターカバーの突起部に、後ガードの丸穴を合わせてはめ込みます。
- ② ガード締付けナットを右に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締め付けてください。



●羽根を取りつけます。

- ① 羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差し込みます。
- ② スピナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締め付けてください。



●前ガードを取りつけます。

- ① 前ガードフックを後ガードに合わせて掛けます。
- ② 前ガードを押さえて後ガードに「ガチッ」というまで確実にはめ込み、固定してください。
- ③ クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。

